

第2回 中学校標準服（制服）のあり方に関する懇談会 結果概要

- 1 日 時 令和3年10月22日（金）15時から16時30分
- 2 場 所 松戸市教育委員会 5階会議室
- 3 出席者 保護者4名 小学校長1名 中学校長1名
中学校教諭1名 養護教諭2名
- 4 発言要旨

中学校標準服のあり方に関する検討を進めるにあたり、標準服（制服）の意義や多様性をテーマに、ご意見をいただきました。

保護者	（1）標準服（制服）を着用する必要性について アンケートですから、生徒も保護者も、それぞれ思っていることを書くものですが、内容を見ると、これではなかなか話が進まないと感じてしまう。落としどころが難しいと思う。 親として娘には制服は着てほしい。学校から衣替えについてのお便りをもらったが、「絶対着用」とは書かれていなかった。娘も着用せずに登校するようになったので「制服着ていけないの？」と問いかけるも、「着用するしないについては選択肢がある。別に（着なくても）いいと言われた」とのことだった。そして「クラスでは誰も制服を着てこなかった」と聞き、ショックを受けた。校長先生は、本当は制服を着て登校してほしいと思っていると、他の保護者を通じて聞いたので、すごく残念だったのではないかと。コロナ禍でジャージ登校を認めた時のままの状態であり、また今年も冬服の制服を着てもらえないので、保護者として、とても残念だし、気持ちとしてもピリッとしなないと思う。
保護者	「制服を着ていると身分証明になる」という意見を見て、それは思いつかなかったなあと。中3くらいになると高校生との区別もつかなくなったりするので、制服を着ていることで守られる部分はある。校外学習の時など、制服は守ってくれる面があると感じた。 子どもは、登下校時に制服、制服の下にジャージ、学校に着いたら着替えるという状況だが、中2男子のため代謝が良く、かばんも重く、運動部用のものと合わせて2つ持っているの

	で汗をとてまかいている。毎日洗濯していたが、夏が終わると色も変わってしまっていたくらいだった。アンケートにもあったが、そもそも制服自体がジャージを下に着てから着用することを想定しての設計ではないのでは。
保護者	単純に、制服を着ていると格好いいなど、保護者からするとそういった感覚。修学旅行などに行けば身分証明がわりになるなど、いい意義については、確かにその通りだと思う。
保護者	前回の懇談会では多様性の話が多く、そもそもの制服の必要性は意識できていなかった。そんな中、今回のアンケートを見て納得できるものばかりだった。友人たちとも制服の必要性について話し合い、どここの中学か、わかるから制服はあったほうがいいのかではとっていた。しかし最終的には、子どもが着たいものを着せてあげたいとなった。 今更、制服を着ない大人がどうこう言うのではなく、子どもたちの意見を聞いて作ったほうがいいのかではないか。私は「昭和」生まれで、制服が大好きな世代なので、私たち世代は制服に憧れのイメージがある。それを今の子どもたちがどう思っているのかがわからない。 では私服がいいのか、となると、洋服何着ていこうなどの悩みも出てくるので制服がいいのではないかなとなる。例えば、ジェンダーフリーなどの様々なバージョンの制服を取り入れた時、真っ先に「お金がかかる」と友人に言われた。もしそれで金銭的に厳しいと、同じものしか買えず、それによって嫌な気持ちや弊害が起きてしまうこともあるので、保護者は金額的なものを考えている。私服になったとしても、いろいろ選ぶとなると結局お金がかかるので、金銭面にゆとりのある方はそういうことは考えないかもしれないが、そのあたりは切実な問題。 「ジャージでいいのでは」という意見がアンケート結果にたくさんあったが、式典時に着用するものを見ると、着ていくものに困る子もいるので、やっぱり制服はあったほうが良いとみんな言っている。しかし、値段をもう少し安くできればと思う。 寒ければズボンとあるが、ジャージが好きな子もいる。下に

保護者	ジャージを穿いてからスカートを穿くという格好でも、認めるようにすればいいのでは。ズボンにこだわっているわけではない、と言っている保護者もいた。 このアンケート結果は、全体が思っていることで、賛否両論もあり、この結果をまとめるのは難しい。もし、制服を変えるのであれば、子どもの意見をもっと聞いてほしいと思う。 先日の展示会に参加したが、昔と比べると伸縮性などがとても優れている。松戸市は学校ではジャージに着替えるとのことだが、そのまま制服でも動きやすいと思う。体育の授業時のみ着替えるだけでもいいのではないか。制服は登下校のみという習慣は数十年前でも存在していて、松戸市だけなのか千葉県だけなのかかわからないが、この習慣は根付いているようだった。 値段については、保護者としては安ければ安いほどいいと思っている。業者に聞くと、もし選べる制服を導入するとすると業者として在庫を多く抱えることとなり、その分が値段に跳ね返るということだった。保護者としては選べるようになるのはよいと思うが、値段も安くとなると、どちらも実現するのは難しいのではと思う。
養護教諭	コロナの関係でジャージ登校をしている学校もあるが、着替えなくていいから楽だという子どもの意見もある。展示会の制服を見たが、機能性も良く、洗濯もできるものになっていて、デザインも素敵だと思った。式典の時などは、やはりフォーマルな格好を求められる。親御さんの立場からすれば、値段が安く、機能的に優れているものを選べるのはよいのではないか。
養護教諭	生徒は私服がいいというわけではないと思う。やっぱりジャージのほうが楽だし、着用した時に体にストレスもない。制服は成長するとサイズを変えたりしないといけませんが、私服も中学生になると、どんどん小さくなって行って、毎日学校に着ていくものを準備するのは難しい。迷ったり、周りと比べたりしてしまうかもしれない。 もし制服がなくなった場合、式典等のフォーマルな服装に

中学校教諭	については、すべて保護者に委ねられるのでしょうか。ある程度選べる中での「標準服」があれば、そこから選ぶことができるのではないかな。 中学生になった自覚、周りから中学生だと認識される、毎日同じ服を着ていけばいい、生徒の中で差がつかない等を考えると、制服はあったほうがよいと思う。 今、生徒たちが着ている制服は、素材が変わっているとはいえ、デザインの的にはかなり古い。スカートの吊り等も、時代にそぐわない。制服は変えた方がいいとずっと思っていた。 意見がたくさんあって、ひとつのものを変えるというのは難しいと思う。みんなにとっていいようにと考えているだけでは、なかなか取り組みが進まないことも考えられる。まずは取り組みを前に進めていくことが大切だと思う。「こうやる」と言うと、いろいろ意見を言う人もいると思うが、「そうしよう」といつてくれる人が大多数になるのではないかな。賛同してくれる人は多いと思う。
小学校校長	制服の必要性を考え、正直悩んでいる。たぶんコロナ前だったらこんな悩まなかっただろうと思う。中学生はコロナの影響で制服を着なくてもよくなり、すごく楽になった。人間は一度、楽を体験するとそっちに流れてしまう。保護者の方々も、「こんなに着なくていいなら、こんな高いもの」となり、必要性を感じなくなっているのではないかな。そこで、制服もいろいろ便利になる部分を追求しようとする逆を行く考えが出てきている。 ひとつひとつの理由を見ると、「これは制服が必要な理由になりうるかどうか」という問いに対して説得力があるかという、ひとつひとつが弱い。しかし、こうやって皆さんから出た意見をひとつひとつ重ねていくと、制服の意味というのが大きくなっていくのではないかなと思う。 総合的に見ると、やはり制服は必要なのではないかなと思う。制服がないと、私服になった時に、実際私服でも機能している学校もあるので大丈夫だろうが、やはり一方で、どんな私服を着ていこうか、逆にお金がかかる、私服を上手く着こなせないなどで、そこで問題が起きる。しかし、それだけでは制服が絶

中学校校長	対に必要だという理由としては成り立たない。いろいろなことを総合的に考えると、制服は必要なのではないかということ今を今の段階では思っています。 これまでの皆さんの話を聞くと、やはり制服は必要なんじゃないかという方向性が強いように感じる。 現在の勤務校では、今は制服登校となっている。気候の変化が激しかったため、衣替えでは期限を設けず、寒かったら着てくればいいし、半袖の人はいつまでもどうぞ、とした。そのことについて通知を出したら、やはり個々でばらけました。 いきなり寒くなった時に、しっかり冬服を着こなせない子が多く驚いた。今までこんなことはなかったもので、制服を着るということはひとつの学びであると感じた。現在は防寒具をどうするかを検討している。去年はジャージ登校だったため、好きなものでいいとしたが、今年だけでなく、これからをどうするかを考えようと職員には話をしている。 制服は必要であると言っても、その必要性の中で考えていく時代になった。防寒具ひとつも、今までは、これはいい、これはいけないと言っていたのを、少し考える幅を持たせてあげた形で通知ができないかと考えている。 今、生徒は校長面接をしている。中学校では必ず自分で進路開拓をしていくことになるので、子どもたちは最後的には面接を受けに行くことになります。その時に制服を着こなしておく必要がある。面接をしていると、着こなせない生徒が一定数いることがわかります。進路開拓を見越して、制服の着こなしを考えてみると、制服にも意味があるように思う。 展示会に参加したが、今の制服は本当にすごいと感じた。自校の教員も参加して、写真を撮ってお便りとして校内で配ってくれた。参加した教員は若手の教員であったが、今の制服はすごいですねと言っていた。価値観が変わったので、制服があってもいいかなあと思うようになった。 教員としては、指導しなくていいので私服のほうが楽。制服を着るということは、その着こなしについての指導が必要となる。どちらがよいのかと思う。 聞いた話ではあるが、兄弟でおさがりの制服を着させようとしたが、「これから中学生になるのだから、新しい制服がほ
--------------	--

	しい」と言ったようです。これを着て中学生になるという発言をしていたようで、制服を着るということにこだわりがあるのだと感じた。そういうこともあったので、中学生は着たいのかなあ、と。体の小さい子は、制服を着ることで、外でも中学生とみてもらえる。制服を着ないと小学生とみられてしまう。そんな自分を一歩進めるのは制服を着た時なのかもしれない。
保護者	おさがりを活用したいという意見も、保護者の中で多数ありました。
保護者	小金高校は、制服だったのを一度私服にしたら、人気がなくなってしまい、その後制服が復活したら人気が出たと聞きました。内情はよくわからないが、外から見ると制服の効果だったように感じました。 世代は違いますが、幼稚園ではあたり前のように制服を着て、それでみんなかわいい、かわいいとなります。制服を着ることで、幼稚園児だと判るしあと、ちょっとブランド的な、あの幼稚園に行っているのね、のようなこともあるとは思いますが。 それでも、あの世代の子どもたちは文句も言わずに制服を着て、他にも体操服があり、服を着る練習ということもあるのだと思う。先ほど子どもの意見を聞いてもらいたいと言いましたが、あたり前のように制服があることも大切かと思う。私自身は学校に行って制服を脱いで、体操服を着るっていうのが、もうそういうものだと思っていた。面倒だけれども「やめたら良いのに」とはそんなに強く思わなかったので、子どもの意見も尊重しながら進めていくと良いのではないか。
保護者	先ほど話の中で、生徒が制服を着こなせないという話に驚きました。中学生は、自我が芽生えてきて、でも大人じゃなくて、という子たちです。制服を着る意義というのは、「ちゃんとした格好というのはこれ」ということを教えてあげる、「その時の振る舞いはこれ」と教えてあげられるものなのだとすごく思いました。 個性を尊重してという意見もありました。それもわかりま

	すが、ここ日本では、それだけじゃダメだからという、ちゃんとした格好、ちゃんとした振る舞いを教えることができる一つの有効なツールなのだろうと思いました。それで考えていくと今、女子がセーラー服の首もとから体操服が見えた状態で登校しています。これまでは息子しかいないので女子の制服にあまり注目してこなかったのですが、この懇談会に出るようになってから、見るようになったら、みっともないと思うことがあります。おそらく自分の娘が制服で、そのように首元からＴシャツが出ていたら、「出てるよあんた」と言うと思うのです。それが何かおかしいなってすごく思いました。昔からの伝統のところもあると思うのですが、そういう意味でも今の制服にこだわる必要は、あんまり無い時期に来ていると思います。先ほど、話にも出ましたがコロナがあって、嫌なこともいっぱいありましたけど、これをうまく利用する良い時期だと思います。状況を変えていくのは、もしかしたらコロナ前よりも、今が良い時期なのではないかと改めて思います。
中学校校長	さっき価格の話が出ましたが、展示会ではだいたい３万５千円くらいでした。価格としては、適当と考えてよいでしょうか。皆さんどうですか。現状では制服の価格は学校によっても違います。セーラーが入るところは高い印象です。ジャンパースカートだけで、上着を脱げば夏服になる場合と、夏服にセーラーが入るところで値段が全然違います。その中でも、グレードがあって３つのうちから選べるようになっていることがあります。
保護者	メーカーによっても違いますよね。展示会で聞いたことですが、見た目はまったく同じだけれども、作るメーカーによって生地が違ったりして値段が変わるということです。
保護者	市から支給のような形にはできないのでしょうか。
中学校校長	多様性という大きな幅から見れば、価格を考慮して、支援の必要性も出てくるのかではないでしょうか。３年もすれば、おそらくおさがりが出てくるので、リサイクルという考え方も

保護者	可能になると思います。 保護者は入学準備用品一式で、10 万円は覚悟しています。展示会では、制服だけの金額で3万5千円ということなので、ジャージからすべて揃えたら今とあまり変わらない気がします。もしかすると、今、夏服と冬服が明確に分かれていますから、ブレザーになれば、そのまま一年間着られる子もいると思うので、もしかしたら若干安くなる可能性もあるのではないのでしょうか。それでもやはり7万から15万くらいの間で買う方もいらっしゃると思います。
中学校校長	必要性と価格とのせめぎあいですね。そのあたりが、親から見れば関心があるところだと思います。それに加えて、バックを揃えるとなると、さらにバック代がかかるという状況がありますよね。 (2) 標準服（制服）での多様性への対応について ①性の多様性の観点から
中学校校長	先に多様性の中でも、「性の多様性」の観点で、ご意見いただけますでしょうか。ジェンダーというところを先に議論をして、そのあと広げて話をしていきたいと思います。
保護者	4年前ぐらいに市P連で、LGBT についての研修会を開催しまして、LGBT の方に講師として来ていただいたことがあります。研修会前に色々と研修会のことについて話をしているときに LGBT の方達は認めてもらえば良い、特別視して欲しいという訳ではないと聴ききました。このアンケートの中にも10ページの中学生の意見で「やや思う」の最後ですかね、「変えられるのであれば男女別などの規定は消し、完全なる選択制をとってほしい。単にスカートを穿くことが極度に嫌いな女子もいるため、LGBT 等に配慮して、という面はあまり押し出してはもらいたくない。」と書いてあるので、こういう考え方の方がいるのだと思います。LGBT の方たちも、自分たちのために選択できるようにしてあげたとか、そういう風には思っていないし、そんなに特別視して女の子がズボンを着ていた

	ら、「LGBT でしょ」みたいに思われないようにして欲しいって いうことを、本当に切に思っているのではないかと思います。 実際、LGBT の方々も普通にしていってほしいとおっしゃっ ていたので、それを制服でどう表現するのか、難しいですけ ど、そういうことがありました。
養護教諭	多様な性を前面に出すと、悩んでいる人が、そうなのだなと かわかってしまう。アンケートには「多様な性への配慮」とい う記述があったが、「多様性」であって、「多様な性」でなくて もよいと思う。
中学校校長	子どもたちが自分たちで考えて、選べれば良い。展示会を見 に行ったら、夏用のハーフパンツもありました。ハーフパンツ は、良いなと私は思いました。ハーフパンツだったら男女も関 係ないです。ある意味、分ける必要がないじゃないかと思いま した。多様な性への対応という点で、困り感とか学校ではあっ たりしないですか。
小学校校長	LGBT に関して言えば、以前中学校に勤務していたときに女 の子だけど気持ちは男だという相談を受けたことがありまし た。その子の気持ちを分かってあげるというスタンスでした が、どうしていいかという結論は出ませんでした。具体的に 何かを変えるということはできなかつたです。ただ今の制服 の現状で、そういう子たちが苦しい思いをしていて、その子た ちの気持ちを和らげる方法があるなら、それをしてあげたほ うが良いと思います。ただそれが、主な理由となると、先ほど からも言われているように逆に苦しい思いをさせてしまうこ ともある。だから、いろいろな理由の一つとしてあるというよ うな捉え方が大事なことだと思います。
保護者	同じ（意見）です。前に出すほうがマイナスだと思います。 むしろ吊りスカートの吊りが邪魔だとか、色々機能的な事が 出てきたのでそれが基本的に一番変えたいところであって、 選んでも良いというくらいで、進めていくのが一番良いと思 います。

中学校校長	時代に合った機能性ということですね。
養護教諭	先ほど話のあった子と、おそらく同じことで悩んでいる子だと思うのですが、LGBT というのを分からないように、隠しておきたいという感じでした。皆さんと同じ意見ですけど、どれでも選べるよ、みたいな感じで、女の子も寒いから防寒でズボンが穿けるように、スカートにジャージっていうのはちょっと見た目もよくないと思いますが、防寒も含めて選べるようにというのが良いと思います。
保護者	制服などを選べるようにしたとしても、今の世の中 LGBT への理解がそんなに無いと思うので、結局憶測で「あいつ」みたいに思う人が出てくるのではないのでしょうか。普通にしろと言われても、私の身近にそういう方がいないので、どのように接したら良いかもわかりません。だから、もっと、その理解の方が大事だと、その理解があれば制服で、何を着たって普通になります。見た目から入ったらやっぱり子どもだって、「あ、あいつ」とか、そこでさらに憶測みたいなことを呼んで、噂がたつかもしれないので、まずは理解の方が大事なのではないかと思いました。
中学校教諭	わからないように、みんな同じような制服で良いと思います。校内服は男女一緒ですよ。この間、Web 展示会を見ましたが、同じブレザーでも女子はキュッとしぼりがあって、女子っぽい風なブレザーになっていたりすると、それで女子、男子となりますので校内服と同じ感覚でみんな同じだよ、女子、男子ではなく、中学生っていう風な感じで、何個か選べる方が良さなって思いながら見ました。ズボンも女子用のズボンで男子用のズボンとちょっと形が違ったりして、そういうのは体形的に無理なのかは、よく分かりませんが、同じならユニセックスだったら良いと思います。誰にも分からないようにして、自然でいられると思います。
保護者	ユニセックスも良いですけど、でも逆に女性らしく着たい女子もいたり、男性らしく着たい男子もいたりするので、どちらかを優先にしたときに、他の子たちの気持ちはどうなるの

中学校校長	かとも思ってしまいます。 今、高校が結構スラックスが導入しているので、街中で女の子が制服でスラックスを穿いていても違和感がどんどん無くなっていると思いませんか。髪の長い女の子で凄いかっこ良く着こなしている人もいます。冬になると結構増えてきたりするので、そういうところでは、これまでの話に出ているように自分で選べば良いのではと思います。 ここ数年で子どもたちの感覚も相当変わってきているような気がしています。子どもたちの感覚的なもの、SDGS が大きく打ち出されたりしていることも関係しているのではと思うのですが、自分で選ぶということに関して違和感がないようです。例えば、スカートの下にジャージを穿いていたとしても、大人が思うほど嫌に感じていないのではと、私は感じます。
保護者	普通が良いと言ったのですが、今回の検討により、色々選択できることになれば、先ほどの高校生や髪の長い男子が後ろ向いたら、あれっ、女の子かと思っちゃうとか。選択ができれば、どんどんそのように着ていく人たちが男子も女子も関係なく増えていくのだと思います。そうすると自然と LGBT の人たちも紛れてわかんなくなっていくのではないかと思います。
中学校校長	②広く多様性の観点から 多様性というと凄く広いので、後半は大きな話になると思うのですが、それと制服でどういう議論ができるかわかりません。ここまでは、ジェンダーに絞りましたが、その他にも障害などいろいろな観点があります。ご経験の中でも感覚の中でも良いのでご意見いただけるとありがたいです。
保護者	例えば、セーラー服とか詰襟をどうしても着たいという子たちもいます。多様性という意味で、広く捉えれば、それも多様性のうちの一つの思いといえます。この子たちの思いが今回の検討で、少し削られてしまうこともあるのでは、どうして

保護者	も着たいという子もいるのではないかという意見もありました。セーラー服とか詰襟の制服を着たい。単純に詰襟の制服にあこがれている男子もいるはず、女子でセーラー服を着たい子もいるはずです。だから、それが無くなって選択できなくなってしまうと、多様性と言っているのに、その子たちが、私たちの思いは無くなってしまったと思う子も出てくるのではないかと思います。 選択ができ、動機は何でも良いというところが、どれだけ理解されるかが大切だと思います。実際のところ、選ぶときに子どもたちが本当に自由に選ぶようになるには、時間がもの凄くかかると思います。たとえば、ズボンを穿くことで、LGBTの子や違和感のある女の子の気持ちが楽になるということが起これば意に沿った形ということで、その子の学校生活にとって良いことだと思います。ただ、日本人は横並びというか、制服を買いに行ったときに、どれでもよいからでは、おそらく、みんな買わないと思います。選んで買うとなったときに、「えっ、みんなどうするのだろう。」と本人も親も思うのではないのでしょうか。LGBT等に関わらず本当にただズボンが好きという動機でも選んで良いということを子どもに時間をかけて伝えていかないと、なかなかこの思いは伝わらない気がします。
小学校校長	「多様性」と一言で言っても、その多様性をどこまで捉えるかということを考える必要がある。多様性を「それぞれを尊重すること」と考えれば、制服ではなく、私服でよいのではという話になる。そのため、ある程度、多様性の枠組みを決めて、理解してもらうべきではないか。その中で、自由にポロシャツを着られるとか、スラックスを着られるとか、その範囲で考えていくとよいのではないか。
中学校校長	子どもたちのアンケートでは「着脱のしやすさ」が意見として上位にあがっている。中学１年生でも意外と制服の着脱が難しかったりする。今まで着ていた服と違うため、そのような意見が出ていると思う。そのため、障害のある生徒は、制服の着脱をどのようにしているのか考えてしまった。先日の展示会でメーカーに質問してみたところ、生徒それぞれの障害に

	合わせて制服をアレンジできるとの説明があった。ですから、このような観点からも、ご経験等があれば、ご意見をいただけるとありがたい。例えば、今現在でもある話で言えば、学ランのホックやボタンをとめられない生徒がいる。いろいろな意味での多様性があると思うので、障害という観点から考えて、着脱が本当に大変な場合もある。市内の中学校では、登校後に制服を脱ぎ、また、体育では脱ぎ着を繰り返すため、ある程度、着脱しやすいものということを考えると、今の学ランや女子生徒の制服より、普通に羽織るだけのものがよいのか、という視点も外せないと思う。そういう意味での多様性という意味でも考えていただけるとありがたい。
保護者	支援が必要な生徒などに対して、学校は着ることを押し付けているわけではないですね。着ることができない場合は、それはそれでオッケーということによいのですか。
中学校校長	子どもたちが着たいと思う場合に着るわけで、着ることができないのであれば、学校は合理的な配慮を提供していく必要があります。先日の展示会では、ゴムやマジックテープを使って、スカートやズボンをつくることのできるという説明を受けたが、価格が高かった。本人や親御さんと話し合いをしながら、着やすい形をメーカーが作成するようです。やはり、着脱への対応は大変なのだということを感じました。
中学校教諭	中学１年生の着脱は大変です。昨年度は、コロナの影響で延期となっていた入学式を遅れて行いました。午前中に授業をして、午後に式典を行ったため、昼休みに制服に着替えましたが、それまで着用の機会がなかったため、とても時間がかかったのを覚えている。
中学校校長	そういうところにも多様な適性があるということで、話し合う必要がある。多様性といっても広いので、制服自体を着ないという議論も出てくると思う。このあたりも含めて学校教育として考えていく必要があります。
保護者	これまでの話を聞いて感じたことですが、展示会では、境目

保護者	なく誰でもズボンを選べるとしているのに、ズボンの形が男女で違うという説明を聞いて、それを当たり前と思ってしまっていた。こういう見方も偏見といえるし、子どもたちを苦しめているのだろうと今は感じています。ズボンを選べるのであれば、男女で分けて、女性的なズボンのラインがあるということになると、趣旨に沿わないと感じる。 展示会を見に行ったときの感想になるが、すごく機能が高くなっていて、着脱もしやすそうに感じた。そのため、機能の高い制服に、これを機に変えていくこともよいのではと感じている。
小学校校長	価格について質問ですが、展示会では 3 万 5 千円くらいのものが多いように感じた。価格帯はどれくらいになるのか把握していれば教えてほしい。また、就学援助制度では、援助金が出ていると思うが、制服代についての補助が出ているのかどうか知りたい。
事務局	新入学の 1 年生については他の学年に比べて、援助金の額は高くなっている。制服の価格帯については、生地が変われば、価格が変わるということになる。例えば、同じ形であっても、伸縮性が落ちれば安くなるということが考えられる。展示会でのものは、ある程度機能を盛り込んだものだが、実際に学校が作成することになった場合は、どの機能を盛り込むかにより、価格は変わってくる。
小学校校長	となると単純に価格が下がるということで、理解してもらうことは難しいですね。価格は少し上がったとしても、より機能が高くなっているという説明をしていくことになるのでしょうか。
中学校校長	他市の新設校等の状況を聞くと、現在の制服と価格はさほど変わらないという話を聞いている。制服の機能が上がるのであれば、それに伴い学校のルールも変えていく必要があると思いますし、それが新しい学校づくりにもつながっていくと思います。丸洗いができるようになっているのであれば、例え

保護者	ば、1日中、制服で過ごすことも考えられます。 展示会を見に行った感想ではあるが、制服のすごいアップグレードを感じました。個人的に、自分が中学生の立場ならばすぐに変えた方がよいという気持ちになりました。毎日の登下校、校内での生活を制服で過ごすことに機能的にも問題がないのであれば、現在の状況から、着用場面を見直して、普段は制服で過ごして、体育や部活動の時に着替えるようになればよいのではないかと思います。そういう風になら変わっていくと、仮に価格が下がらなかったとしても、「そのように着用するなら・・・」と納得できる材料になるのではないかと。「行き帰りだけの着用なのに・・・」、という思いの保護者もいらっしゃると思いますので。
中学校校長	学校の中で着用することになると、ズボンを選ぶ生徒が増えるのではないかと。
保護者	生徒が着替えるときは、どこで着替えているのか。
中学校校長	更衣室は校内に設置しているが、使用していない生徒が多い。現状では、朝登校して着替えてからは、着替える必要がないため、それが楽だと思っている生徒も多いです。昔の制服は、たくさん着ると光ったり、ひざのあたりがすれていたんだりとすることがあった。現在のジャージでの学校生活は、そのようなところから始まったのかもしれない。制服も今はずいぶんよいものになってきています。
保護者	価格の面でも、価格を着用している時間で割れば、これからは安くなるのではないのでしょうか。
保護者	これを機に入学支援金のようなものを配付するのではどうでしょうか。支援金をもらえるなら積極的に買う人も増えるのでは。
中学校校長	学校で制服を変更することになった場合、3年くらいすると、卒業する生徒がでてくるので、現在のように、おさがりの

	活用もできるようになると思います。そのため、当面は混在しながら、進めていくことになると思います。一気に変更するという必要はないので、そのあたりも子どもたちを交えて議論していく必要があります。
保護者	おさがりの話が出たが、混在の時期があってもよいのではないかという話も他の保護者から聞いている。
保護者	混在の時期がないと、兄弟がいておさがりを着せる予定だった家庭などは困ると思いますので、混在の時期は絶対必要です。
中学校校長	ジャージを変更するときは、混在の時期を設けるということが、これまでもあります。制服を変更することになった学校は、各学校で、そのような期間を設定しながら進めていく形になると思います。
保護者	「標準服（制服）」との表記があるが、「制服」の表記ではダメなのではないでしょうか。リニューアルのタイミングで呼び方も変えてもよいのではと思いました。